

特殊詐欺被害等の情報（件数・被害額は「速報値」）

特殊詐欺被害等の認知状況（令和5年9月29日現在）

①件 数	32件	前年同期比+10件
②被害額	3,392万円	前年同期比-2,221万円
③サギ電話	363件	前年同期比+142件

令和5年9月中に認知した特殊詐欺の手口

手口分類	手口の内容
オレオレ詐欺 還付金詐欺	<p>【還付金詐欺】 自宅の固定電話に清水区役所の健康保険課の職員を騙り、「健康保険料の戻りがある、口座を持っている銀行の口座番号、暗証番号を教えて欲しい。」と言われ、口座番号等を答えたところ「キャッシュカードが古いで作り替える必要がある。」「銀行の者が古いキャッシュカードを受け取りに行く。」と言われ、キャッシュカードを受け取りに来た犯人にキャッシュカードを交付してしまう。</p>

9月中の街頭犯罪・特殊詐欺による傾向と防犯ポイント

① 街頭犯罪

【自転車盗、万引きの多発について】

9月中も自転車盗が多発し、8件発生しています。

本年だけで自転車盗は121件発生しており、前年の同時期と比べて、プラス25件と高い水準で発生し続けています。さらに、9月中発生の8件については、全て施錠をしていない自転車が被害に遭っており、施錠さえしていれば被害に遭う確率は大幅に低くなることが分かります。

自転車の使用後は絶対に鍵をかけるよう、又「鍵を2つかけるツーロック」について広報願います。

9月中は万引きが8件発生しており、前年の同時期と比べてプラス5件増加と現在増加傾向にあります。

万引きは窃盗犯です。

万引きすれば誰かが見ている、絶対に捕まる、「万引きは絶対にしない。」ことを広報願います。

② 特殊詐欺

【被害状況について】

2月中は2件の特殊詐欺被害の認知をしました。

9月中に認知した2件とも、区役所職員を騙る者から、「保険料の還付金がある。」「持っている銀行口座の銀行名、口座番号、暗証番号を教えて欲しい」と言われ教えてしまい、その後銀行員を騙る者から「キャッシュカードが古いため、還付金を還付出来ない、古いキャッシュカードを受け取りに行く。」と言われ、その後自宅にキャッシュカードを受け取りにきた犯人にキャッシュカードを交付してしまうというものです。

「還付金詐欺」については、市役所、区役所職員が還付金について電話で手続きすることはしません。

「キャッシュカードを他人に渡さない、暗証番号絶対に教えない。」ことを広報願います。

また、「ATMで還付金の手続きが出来る。」という言葉が出たら詐欺であることも広報願います。

【電話機対策の推進について】

特殊詐欺の被害防止には、「犯人からの電話を受けないこと」が重要です。

詐欺電話を架ける架け子は、「留守番電話設定」や「防犯機能付電話」だった場合は、すぐに電話を切ることが多いです。NTTで、70歳以上の方がいる一般家庭世帯の回線を対象に、ナンバー・ディスフレイ及びナンバー・リクエストを無償化する取り組みを実施していることを教示し、利用を促すように広報願います。